

Title	彙報
Author(s)	
Citation	懷德. 1965, 36, p. 59-60
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/90411
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

彙報

（懷徳堂記念會）

○記念祭典 昭和三十九年十月三日（土）北濱本會（適塾内）に於て、午後一時より記念祭典執行。午後一時四十分より記念講演會を開き、大阪大學教授、犬養孝先生の「萬葉と風土」と題する講演があつた。

○秋季講座 昭和三十九年十月十九日（月）より二十四日（土）まで、本會及び阪大文學部主催、朝日新聞社後援で、阪大本部松下會館四階講堂に於て、毎日午後六時半より八時まで懷徳堂講座第二十八回開講、聽講者延二百八十名。

演題と講師

森格と大阪	大阪市大教授	中山	治一先生
狹生徂徠	同志社大教授	今中	寛司先生
偉人と英雄	阪大教授	豊田	堯先生
フリードリッヒとナポレオン			
釋懸遠	阪大助手	木全	徳雄先生
ゲーテ	阪大教授	田中	健二先生
孔子	同	木村	英一先生

○昭和四十年三月一日左記五氏評議員就任。

正田建次郎、弘世現、阿部孝次郎、寺尾威夫、大原總一郎。

○春季講座 昭和四十年五月二十四日（月）より二十九日（土）まで、本會及び阪大文學部主催、朝日新聞社後援で、阪大本部松下會館四階講堂に於て、毎日午後六時半より八時まで、懷徳堂講座第二十九回開講、聽講者延二百九十名。

演題と講師

經書の成立	阪大教授	木村	英一先生	
明夷待訪錄	京大教授	西田太一郎	先生	
李義山	作家	高橋	和巳先生	
自然と人爲	阪大助教授	森三樹三郎	先生	
食經について	四條畷女子	短大教授	篠田	統先生
連歌の話	阪大教授	田中	裕先生	

○昭和四十年六月三十日事業運営委員小島吉雄先生退任。

○同年七月一日田中裕先生（阪大教授）事業運営委員就任。

○事業運営委員藤直幹先生（阪大教授文學博士）

昭和四十年八月二十三日阪大微生物研究所附屬病院に於て、膀胱がんのため逝去。

先生は昭和二十六年以來、本會事業運営について、種々盡力された。謹んで哀悼の意を表す。

(懷德堂堂友會)

○昭和三十九年十月一日 『懷德』第三十五號發行。

○昭和三十九年十月三日 懷德堂恒祭に委員參列奉仕。

○昭和三十九年十一月一日 正倉院及忍辱山圓成寺の古美術觀
賞見學 講師齊藤孝先生。

○昭和四十年五月九日 京都正傳寺光悅寺の古美術及庭園など

大阪工大教授森嶋先生の指導により觀賞見學した。兩會とも盛況であった。

○昭和四十年八月一日 藤塚誠二氏不幸にも負傷のため川西市菊地病院に入院加療中。

尙南紀の長澤芦雪の名畫觀賞のことも種々の都合により一時中止。但し企畫を改めて實行の予定。